

- 1 派遣期日 平成 27 年 9 月 19 日 (土)
- 2 研 修 先
 - 学校名 (会場名) 筑波大学附属小学校
 - 所在地 〒 112-0012 東京都文京区大塚 3 - 2 9 - 1
 - 電話番号 0 3 - 3 9 4 6 - 1 3 9 1
 - ホームページ <http://www.udjapan.org/> (日本 UD 学会)
- 3 研修内容

○第 1 回授業 UD カレッジ

- | | | |
|-----|---------------|-------------|
| 講座① | 数の指導 (低・中学年) | 講師：盛山 隆雄 先生 |
| 講座② | 形の指導 (低・中学年) | 講師：盛山 隆雄 先生 |
| 講座③ | 算数授業 UD 概論 I | 講師：伊藤 幹哲 先生 |
| 講座④ | 算数授業 UD 概論 II | 講師：伊藤 幹哲 先生 |

(1) 講座① 「数の指導 (低・中学年)」について

○数を数えるために必要な技術

- ・数詞を唱える。

低学年は教具を使って、体験的な活動をすることが大切である。(数詞を唱えるとき、盛山先生は、100玉そろばんを活用)

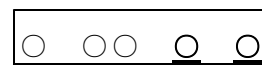
はじめは、1 ずつ唱える。そして、2 ずつ→3 ずつ→5 ずつ→10 ずつ、と唱え方を変えていく。唱え方を変えるときも、子供からの提案になるように、教師側がコーディネートしていく。

- ・1 対 1 に対応させる。

数える対象と 1 対 1 に対応させ、最後に唱えた数詞がその集合対の意味を表し、また、順序を表すということを学ぶ。

【誤答例】


 ⇒ ○が大きいから、2 つ分と数えてしまう児童がいる。
 1 2 3 **4 5** 6


 ⇒ 1 → 2 ときたので、3, 4 と数えてしまう児童がいる。
 1 2 **3 4**

(2) 講座② 「形の指導 (低・中学年)」について

○しかく、さんかく、まるの指導 (1 年生)

- ・立体図形を使った活動を行う。

積み木で遊ばせたり、組み立てたりして、機能面を捉えさせる。

- ・形の特徴を捉えた分類活動を行う。

「どれが 1 番転がりますか。」「どれが 1 番高く積めますか。」などと問いながら、子供に言葉で説明させるようにするとよい。

- ・平面図形を使った活動を行う。

形を変化させるときは、「ずらす」、「回す」、「ひっくり返す」などの言葉を子供から引き出しながら活動させる。

○中学年の算数的活動

- ・パターンブロックやペントミノを活用する。

(3) 講座③ 「算数授業 UD 概論Ⅰ」について

○算数授業のユニバーサルデザイン化とは

- ①子供がより楽しく学ぶための「指導の工夫」
- ②授業内での個別の支援を行う「個別の配慮」
- ③授業外で補充授業を行う「個に特化した指導」

※上記の三段構えでの指導が大切である。

子供のつまずきをもとに、全員が参加し、楽しく「わかる・できる」算数授業に改善していくこと。

○常に念頭に置く3つのキーワード

①焦点化（シンプルに）

- ・本時の授業の「数学的な見方・考え方」を明確にすること。
- ・全員ができたらいいいということを、子供の具体的なことばで明記すること。

②視覚化（ビジュアルに）

算数の授業で見えにくいものを見えるようにするには、効果的に視覚情報を使い、読み取らせる活動を仕組み、理解を促すこと。

③共有化（シェアする）

考えを共有化するために、友達の考えを読み取る活動を仕組みながら、理解できるようにすること。

(4) 講座④ 「算数授業の UD 概論Ⅱ」について

○教材にしかけを作る「10の方法」育みたい思考力について

- ①選択肢をつくる→選択する力
- ②隠す→想像する力
- ③間違える→批評する力
- ④情報過多にする→取捨・選択する力
- ⑤情報不足にする力→情報を補う力
- ⑥分類する→整理・まとめる力
- ⑦位置・配置を変える→恒常性を見抜く力
- ⑧順序を変える→関連づける力
- ⑨図・絵に置き換える→置き換える力
- ⑩仮定する→仮定する力

- ・しかけをする目的：安定している教科書の教材を不安定にし、児童の意欲を高め、思考を活性させるため。

4 感想

算数科のユニバーサルデザイン化とは、答えが分かる授業から、意味が分かる授業に変えていくことであることが分かった。そのためには、児童の実態を的確に把握し、授業を組み立てる。そして、ねらいを達成した児童の姿を具体的にイメージして、支援の方法を選択していくことが重要である。今回の講座は、ワークショップ形式や模擬授業であったので、具体的な支援の方法や発問を研修することができた。研修したことを生かし、日々の授業を充実させていきたい。